

久里浜こころのケアチーム 活動報告

28班

米田・山崎・味原・北湯口

活動概要

<活動期間>

平成23年 9月13日(火)～9月16日(金)

<活動場所>

岩手県大船渡市

<28班 構成>

医師：米田

看護師：山崎

栄養士：味原

心理士：北湯口



越喜来地区 ①



越喜来地区 ②



活動内容

9月13日(火)

9:00 東京駅



12:30 水沢江刺駅



15:30 大船渡市合同庁舎

16:00 保健センター 保健師チームと情報交換



16:30 仮設住宅訪問

17:00 帰路

活動内容 9月14日(水)

9:00

仮設住宅

13:00

個人宅・仮設住宅

15:30

気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会

16:30

保健センター ミーティング

書類作成

18:00

帰路

活動内容 9月15日(木)

9:00

個人宅



13:30

こころの相談室



16:30

17:30 書類作成

18:00 帰路



陸前高田の現在

活動内容 9月16日(金)

9:30



末崎小仮設訪問、記者同行

11:00

保健センター ミーティング



書類作成

13:30

帰路



19:30

東京駅

ケース概要

訪問数 7件 (アルコール問題 6件)

こころの相談室 3件

	9/13	9/14	9/15	9/16	計
避難所訪問数	—	0	0	0	0
仮設住宅訪問数	1	3	0	1	5
個人宅訪問数	—	1	1	0	2
こころの相談室	—	—	3	—	3
計	1	4	4	1	10

7月～9月14日までのケース数

約120件(アルコール問題約50～60件)

平成23年度 第4回

気仙地域 精神保健福祉担当者等 連絡会

- 9月14日(水) 15:30~17:00
- 大船渡病院 3階 講義室
- 気仙地区の精神保健関係者約30名が参加
- グループワーク(ディスカッション)を行った。
- 次回は10月19日(水)15:30 大船渡病院 3階 講義室

グループワーク:「こころのケアチーム、医療機関、地域保健福祉がより連携をしていくためにできること」

- メンバー: 県立大船渡病院 ・臨床心理士
介護老人保健施設気仙苑 ……相談員
傾聴ボランティアこもれびの会 ……会員
大船渡市生活福祉部保健福祉……障害福祉係主任
沿岸南部教育事務所 ……指導主事兼保健体育主事
久里浜アルコール症センター ……看護師
岩手県大船渡保健所 ……上席保健師

「心のケアチーム撤退に向けて引き継ぎなど今後どのように対応していくか。」

今後・・・

- 保健師が中心となり、コーディネート
 - 個別のカンファレンス
 - 同行訪問（こころのケアチームと地元の医療機関）
 - 民生員・支援員の活用（人材育成）
-
- 今回は意見交換であり、具体的には、未定

現状と課題

- ころのケアチーム撤退に向けて、どのように引き継いでいくか。
- 週によって件数の偏りがある。
- ころのケアチームの患者を地域に繋げるのに、急には難しい。
- 地元の医療機関(精神科)を受診することに抵抗がある。

現状と課題2

- 医療機関に繋げるという相談に来なくなるケースが出てくるのではないかな。
- 撤退までの6ヶ月間で地元のメンバーとこころのケアチームと一緒に活動していったらどうか。
- こころのケアチームと地元の医療機関との連携も大切。
- 医療機関に繋いでも一人では受診しないケースも出てくる。付き添いなどのケアが大切。
- こころのケアチーム撤退後、マンパワー不足となる。